

新年のご挨拶 課題にチャレンジして新たな飛躍の年に！ 代表理事 福田 哲郎

新年明けましておめでとうございます。年頭にあたり日頃より当会の活動にご支援頂いております足立区、生涯学習センター、顧問の先生方、賛助会員、当事業講師の皆様にご挨拶申し上げます。

「楽学の会」は平成 8 年に足立区の生涯学習ボランティア養成セミナーの受講修了者有志 20 余名で発足以来 21 年目に入りました。また区民が学ぶ・教える・創る「あだち区民大学塾」は平成 16 年より 12 年を経て区民の皆様にご定着してきており、講座内容の充実を図っていきます。

今後も区民のニーズに応える講座の企画を行い、時代の変化を先取りし、魅力ある講座を会員の皆様のご知恵とネットワークを活かして提供していきたいと思っております。課題にチャレンジして新たな飛躍の年になるよう努めてまいります。



新年のご挨拶 各部局長が語る新年の抱負！ 学習支援部・ボランティア活動推進部・広報部・事務局

学習支援部 部長 佐々木善光 講座情報の充実をめざして！

受講者から“とてもよい講座でした。勉強になりました。今後もよい講座を企画してください”という内容のメッセージを頂いたときの何とも言えない充実感と満足感。区民の「学び集う喜び」と私たちの「学びを創り支えるゆしみ」が一つになる瞬間です。それまでの気苦労や緊張感がいっぺんに吹き飛び、正に自らの学びと輝きを共有する瞬間です。この瞬間を持続させるためには、会員相互の講座情報交換と区民からの講座情報提供が欠かせません。講座企画会議と講座検討会議を担当する学習支援部は、会員一人ひとりが気軽に且つ積極的に講座情報を提示し、それをみんなで煮詰める環境づくりの創意工夫に努力していかねばならないと思います。皆様のご協力とご支援を頂きながら努力して参りますので宜しくお願いたします。

ボランティア活動推進部 部長 篠原英也 明るく、楽しく、やりがいを感じて、活動できるよう！

当会がいつまでも区民の皆様へ魅力ある講座を提供するために、会員が明るく、楽しく、やりがいを感じ、活動できるよう皆様のご意見を積極的にお聞きしながら、真摯に取り組んで行きたと思います。

また当会の更なる発展の為にも会員の新規開拓に注力いたします。今年もよろしくお願いたします。

広報部 部長 金子勝治 社会に情報を配信しコミュニケーションを図る！

広報の定義 (public relation) には、「社会に情報を配信しコミュニケーションを図ることで、社会と良好な関係を構築する活動のことを指します」と有ります。

会員の中にニュースとなる豊富な情報をお持ちの方が多く居られます。それらの活動も広く社会にコミュニケーション手段を通じて伝え、当会の事業に活かして参ります。

事務局 部長 江川武男 今年こそ、明るい良い年でありますように！

明けましておめでとう御座います。今年もよろしくお願いたします。

昨年は、難民問題、各国でのテロ騒ぎ・内戦、南沙諸島問題等暗い話題が多くありました。我が日本も、この様な騒ぎに巻き込まれても、おかしくない状態です。

今年こそ、明るく良い年でありますように！！また「楽学の会」がいや榮えますように！！

2017 新年の抱負！ 会員からの言葉

29 年度の抱負 …元気に過ごせることに感謝…

新年あけましておめでとうございます。健康で元気に過ごせることに感謝して、避けられない重ねた齢はせめて気持ちだけ若くして今年 1 年前向きなスタートができればと思っています。今年もよろしく願い致します。
(学習支援部 田中桂子)

「傘寿を迎えた春の思いを」 …美しい日本語…

言葉は時代の流れと共に変わるのは当たり前の事。しかし流れ方に問題がある。言葉はインターネットを使い始めてから極端に変わった。それを良しとする若者も多くなり平気で乱暴な言葉を使う。世界一美しい言葉と言われている日本語に誇りを感じない者が多数派になったように思う。「美しい大和言葉」と言えば「美しいのかなあ」と言う。文字の中に深い意味を持つ言葉にちょっと立ち止まって浸ってみよう。「山間部」を「山あいの里」に変えて幾度も読んでみよう。読み手の心に何か違った広がりを感じるかもしれない。のどかな田園風景がより美しく見えるかもしれない。私はこの春迎えた八十路を、この思いを抱きながら一歩ずつ歩んで行きたいと思う。

柱にかけた暦の一枚を今年も悔いなくはいでゆきたく存じます。
(ボラ活推進部 佐野祝子)

継続は力なり …身体・頭・心の三要素を鍛錬…

新年明けましてオメデトウございます。
当会のウェブサイト(HP)は、平成 19 年 1 月 1 日スタートですから、新年元旦で 10 周年になりました。その間、大きな事故もなく続けて来られたのは、皆さまのご支援のお蔭と感謝しております。平成 19 年といえば 1 月に Windows VISTA が発売された年です。それから Win XP、Win8(Win8.1)、Win10 と OS が替わってゆきました。PC で 10 年は長い年月です。HP 担当は「継続は力なり」を実行、『楽しい画面』を目指して続けます。
一般に工業製品には『経年変化』といわれる自然の劣化があり、メンテナンスによってはその劣化が少なくなります。人の場合は『加齢』になるわけで、メンテナンスによっては加齢による機能低下が少なくなるといわれています。身体・頭・心の三要素を鍛錬すべきだそうです。頑張らなくっちゃ。

(広報部 神戸 明)

年の初めに思うこと …若いも若きも共に学びを…

あけましておめでとうございます。今年も健康で過ごしたいと思います。年々その思いは深くなります。そして、人と人の絆を大切に過ごしたい。「楽学の会」の発展を願うとともに、若いも若きも共に学びを深くすることを願います。
(学習支援部 今野君江)

2017 新年の抱負 …自分の目と耳で物事を確かめながら…

2017 年理事として 2 年目にあたり、振り返れば昨年は諸先輩のご指導に支えられて過ごしました。今年には自分の目と耳で物事を確かめながら講座に来られる方々にお役に立つことを胸に活動します。

(事務局 土井宏之)

新年の抱負 …一番大切なことは健康であり続けること…

今年に入会から 10 年目の節目の年になります。事務局で皆さまの知恵とお力をお借りして、縁の下の力持ちで行こうと思っています。一番大切なことは健康であり続けることですね。皆さまどうぞ宜しくお願いいたします。

(事務局 市川道子)

平成 28 年度 受託講座 開催案内

老後の不安を安心に変える賢い備え

世界で経験したことのない程のスピードで進む日本の高齢化社会。2025年には認知症者数は現在の1.5倍の700万人になると推定されています。老後の不安を取り除くために認知症、後見制度、介護と仕事の両立について家族、親子で共に学びます。(足立区の高齢者福祉施策についても講義して頂きます)。

会場：足立区生涯学習センター 研修室 4

講座開催日時・テーマ・講師：

第1回 2月18日(土) 午後6時30分～8時 「認知症とともに生きる社会」

講師：繁田 雅弘氏 首都大学東京 健康福祉学部教授

第2回 2月25日(土) 午後6時30分～8時 「任意後見制度と遺言」

講師：矢頭 範之氏 公益社団法人成年後見センター リーガルサポート本部副理事長

第3回 3月4日(土) 午後6時30分～8時 「介護と仕事の両立」

講師：矢島 洋子氏 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 主席研究員

第4回 3月11日(土) 午前10時30分～12時 「足立区の高齢者福祉の備え」

講師：伊東 貴志氏 足立区福祉部 高齢福祉課長

平成 28 年度大学塾第4ステージ開催案内

元NHKカメラマンが伝えたい写真の魅力

映像の世界は、今、大きく変わってきています。カメラは高画質化が進み、高度でコンパクトになっています。本講座では、元NHK中継カメラマンがファインダーから見た世界を語り、その体験から自分のマインドを表現する応用力をアップするためのノウハウを伝え、写真やビデオを楽しむ手助けを致します。

講師：杉山眞澄氏 元NHK中継カメラマン

日時：2月10日、17日 毎回 金曜日 午後2時～4時

会場：足立区生涯学習センター 研修室 4

講座テーマ：

第1回 写真の魅力と楽しみ方 ～撮影の基本を学ぶ～

第2回 ファインダーから見た世界を創る ～体験から学ぶ～



近代日本の幕開け「明治の政治史」を学ぶ

本講座では、明治期に日本がどのように近代国家としてのかたちを整えていったかについて考えてみます。幕末から明治の日本は、激しい変化の時代でした。そのような変革の時代に生きた人々は何を考え、どのように行動したのでしょうか。大久保利通や木戸孝允、伊藤博文、大隈重信らに関する史料を読みながら、明治の日本のあゆみを学ぶことによって、現在の私たちを見つめ直すきっかけになればと思います。

講師：三村 昌司氏 防衛大学校 人間文化学科 准教授

日時：2月25日、3月4日、11日 毎回 土曜日 午後2時～4時

会場：足立区生涯学習センター 研修室 4

講座テーマ：

第1回 明治維新と新しい国家の成立

第2回 自由民権運動と明治14年政変

第3回 はじめての憲法と国会



平成 28 年度大学塾第 3 ステージ開催報告

源氏物語入門Ⅴ ～宇治十帖～



11月11日・18日・25日（各金曜日）研修室4において講師に中世文学会員の竹石たか枝氏をお迎えし開催した。受講者は延べ99名でした。

第1回目は源氏物語の華麗なる世界～光源氏と女君たちの物語～

第2回目は宇治の物語「光源氏亡き後の世界」～薫・匂君・大君・中の君～

第3回目は浮舟の物語「源氏物語最終章」～琉離の女君たちの行方～と題して解説された。

初日は、源氏物語の作者である紫式部、宇治十帖の内容・構成、源氏が愛した女性たちについて、特に資料として源氏物語系図により光源氏を中心に親子・兄弟・姉妹の関係、夫婦・恋人の関係・男女の別が示された資料により分かりやすく解説されたのは良かった。

やさしい解説で良く理解できた。我が国の歴史的な代表作品に少しでも触れ、当時の宮廷生活の様々と男女の感情の錯綜を微妙の中に感じる事が出来、参考になりました。など好評であった。（佐久間實）

素敵なワインライフの魅力を知り・愉しむ



11月15日・29日開催。

講師：羽鳥敏彦氏 アサヒビール（株）品質保証部お客様相談室 担当副部長

○今年度のワイン講座のタイトルは「素敵なワインライフの魅力を知り・愉しむ」です。

日常の私たちの暮らしの中に、素敵でロマンティックな雰囲気を出すお酒といえば、様々なお酒の中から誰もが「ワイン」を思い浮かべます。羽鳥講師よりは、近年のワイン事情として、高品質なチリワインがフランス産を超えて輸入量がトップになった。ワインを飲む頻度は女性ファンが多くその6割近くが「月1回以上」飲用しているなど「ワインに関する意識調査」やワインは食生活を豊にする役割を担っています。「食卓に合わせて楽しむワイン」「自宅で飲むワインを選ぶときのポイント」のあれこれを分かりやすく解説頂きました。

ワインの解説と試飲による講座内容は、参加を頂きました愛飲家の方々のアンケートなどからも、より効果的に理解と満足を得たことが伺えました。（金子勝治）

○運営スタッフには「お酒を注ぐ」という普通の講座にはない役割があり少々緊張しましたが、アンケートの回収率が93%、アンケートに何らかのご意見をいただいた方36名（受講者の61%）と本講座の関心の深さが伺えるアンケート結果でした。

受講者も多く、出席率も高く、「楽しかった」、「また企画して欲しい」、「次回を楽しみにしている」等々の意見も多く、評判の良い講座であり、今後も継続していかなければいけない講座の一つと感じました。（篠原英也）

花粉症の予防と治療

12月7・14日の2日間、宿場町通りにある診療所「えんどう耳鼻咽喉科クリニック」院長の遠藤 誠氏にお願いして講座を開催しました。

近年花粉症で悩む患者の要望があるだろうと考え企画したところ初日34名、2回目24名が受講されました。会場を見渡すと地元地域の奥様方が多く出席されていました。

1回目 「簡単！花粉症とは」 ～なぜ起こる？最新の医学～

2回目 「完治できる！花粉症」 ～自分に合った対策・治療～

と題しての講義は花粉症に関する最新の学説を紹介、第2世代抗ヒスタミン薬（アレグラ・ピラノア・アレロック等）の特徴、クリニックでの臨床経験から具体的な患者の実態等も織りまぜてやや専門的で難しい話を判り易く丁寧な説明がなされました。

アンケートは21名から頂きましたが、○わかりやすく聞きやすかったです ○非常にわかりやすく説明して頂きました ○わかりやすくていい説明で楽しく医学的に勉強になりました、など好意的な意見が多く寄せられました。

（鹿島健一）

12月運営委員会報告（12月1日）

1. 代表挨拶：報告および提案

- ①大学塾は11月で14講座が終了しました。28年度は過去最高20講座提供予定です。29年度前期講座は12/21講座検討会議までに決めたいので皆様の提案をお願いします。
- ②受託講座「未病」26名受講、30代～60代の女性を中心。講座関連の区保健センターや漢方薬局などへチラシを配布した。2月開催の「老後に生かす賢い備え」も地域包括支援センターへチラシを配布する。今後もチラシ配布先の検討を続けたい。
- ③先月の月例会で提案のあった新入会員の勧誘方法を検討したい。

2. 議題

- (1) 情報交換—
 - ・親睦ハイキング「筑波山」は9名参加
 - ・早坂前代表より、「日本ボランティア学習学会」での講演概要の紹介
- (2) 月例会開催について
 - ・12月月例会 ナシ、忘年会：12/21(水)「日本海」
- (3) あだち区民大学塾（検討会議・企画会議）
 - ・「源氏物語」応募者41名 1日目35名、2日目34名、3日目30名 受講者計36名
 - ・「ワイン」応募者66名 1日目59名、2日目57名、 受講者計62名
 - ・「江戸商人」応募者65名 12/2、9、16、29年2/6、20、27、開催
 - ・「花粉症」 応募者25名 12/7、14 開催
 - ・「井伊一族」応募者19名 1/8、22、29 開催（募集中）
- (4) 受託事業について
 - ・「未病」を治そう 応募者28名 1日目24名、2日目25名、3日目24名、4日目20名
 - ・「これからの老後に生かす賢い備え」 2/18、2/25、3/4、3/11 開催
- (5) 各部局・PTからの報告および提案（省略）

平成28年 忘年会報告（12月21日）

12月21日講座検討会議の終了後、会員の忘年会を開催しました。

今年からボランティア活動推進部が幹事を担当し、会としての年間行事の一環として開催させていただきました。お陰様で20名の方に参加いただき、お馴染みの大衆酒蔵「日本海」北千住店にて午後6時から開始しました。先ず福田代表理事からご挨拶をいただき、引き続き早坂前代表理事によるご発声で乾杯し、宴が始まりました。

まずはビールと船盛りなどの豪華料理でお腹が満たされてきて調子上がり、幾つかの会話の輪が出来上がり、活発な「飲みにケーション」で盛り上がってきました。そのうちに焼酎の水割りに代わり、あちこちの話の輪に耳を傾けると、やはり講座検討会の延長であったり、楽学の会に関する話題であり、皆様が常にこの会のことを考えている様子が伺え、充実した忘年会であったと、幹事としては自画自賛しておりますが・・・後半にはあちこちで日本酒の杯で乾杯が始まり絶好調となり、あっという間に2時間が経ち、お開きの時間となってしまう、江川常務理事の中締めで解散となりました。

この機会に皆様の親睦が更に深まったと信じ、楽学の会の益々の発展を願い、来年が良い年でありますよう心よりお祈りしています。



（ボランティア活動推進部 篠原英也）

生涯学習センター 講座情報

◎ 講座名：学びピアコンサート

金 亜軍の『陽気な揚琴物語』

日 時：2月4日 土曜日 午後2時～3時30分

対 象：16歳以上の方

場 所：生涯学習センター 4階 講堂

入場料：1,000円（一律）

定 員：190名（申し込み先着順）

出 演：金 亜軍（きん あぐん）氏（揚琴奏者）
海老原 真二（えびはら しんじ）氏
（キーボード奏者）

内 容：ピアノの原型の一つとされる揚琴。
その繊細な音色を楽しむコンサートです。
中国の旧正月にあたるこの時期、にぎやかな
中国曲から日本の懐かしい名曲の数々…映
画音楽「第三の男」も演奏します！

◎ 講座名：日本庭園と建築の歴史

日 時：2月8日・15日・22日 毎週水曜日
午後2時～3時30分

対 象：16歳以上の方

場 所：生涯学習センター 5階 研修室1

受講料：2,100円（一般の方）、1,470円（70歳以上の方、障がい者手帳をお持ちの方）

定 員：50名（申し込み先着順）

講 師：国立歴史民俗博物館名誉教授、日本庭園学会理事 玉井 哲雄 氏

内 容：日本庭園と建築は切り離して語ることができません。一体のものとして、時の為政者など主人公の生活や思想、宗教などと深く結び付いているからです。
貴族の寝殿造と庭、浄土宗寺院と極楽をイメージした庭園、禅宗寺院と枯山水、茶室と路地、町屋と壺庭、そして大名屋敷と池泉回遊式庭園。池・石・植物と基本的素材は同じでも、時代とともにその形状を変化させてきた庭園文化の変遷を学びます。

申し込みは、生涯学習センターへ

電話（03-5813-3730）または直接窓口へ

2月「月例会」のご案内

2月の月例会は、次の通りです。

よろしくお祈りします。

◎日 時 2月15日（水）午後3時半～5時半

◎場 所 生涯学習センター 5階 研修室3

◎テーマ「会員相互の意見交換と
推進事項の検討」

会員の積極的な参加をお待ちしています。

（ボランティア活動推進部）

楽学インフォメーション ★会合のお知らせ★

◎ 運営委員会

1月5日（木）午後3時～5時 研修室4

◎ 新年会

1月11日（水）午後6時～8時半 さくら

◎ 学習支援部

1月11日（水）午後3時～4時 ワークルーム

◎ ボランティア活動推進部

1月6日（火）午後2時～4時 ワークルーム

◎ 広報部

1月10日（火）午後2時～4時 メール会議

1月24日（火）午後2時～4時 ワークルーム

1月26日（木）午後2時～4時 ワークルーム

◎ 事務局

1月17日（火）午後2時～4時 ワークルーム

◎ 大学塾講座検討会議

1月11日（水）午後4時～5時半 研修室3

◎ 大学塾講座企画会議

1月5日（木）午後1時半～3時 研修室4

◎ 生涯学習センター 休館日

1月16日（月）

★お問い合わせ＆ご意見等

◎ 「楽学の会」の運営に関するお問合せ

事務局 江川武男 電話：090-3105-8140

E-Mail：takeo-wg@cj9.so-net.ne.jp

◎ 「ホームページ」に関するお問合せ

広報部 神戸 明 電話：03-3606-0058

E-Mail：a-kambe@jcom.zaq.ne.jp

ホームページ・メルマガのご案内

ホームページおよびメルマガは、本年も毎月更新し発行していきます。会員みなさんの情報の提供をお待ちします。また、ホームページ、メルマガのPRにご協力をお願いします。（HP/メルマガ担当）

編集後記

楽学ニュースの2017年は「楽学の会」の事業のほか、生涯学習関連の様々な情報をより分かりやすく編集してお伝え致します。皆さまよりの投稿をお待ち致して居ります。（広報部）

